

## 東芝 セミコンダクター & ストレージ社、 Adobe Experience Manager を活用し、 グローバルレベルで顧客ニーズに応える

Web サイト、イントラネット情報発信、営業生産性の向上に加え、  
顧客の声を傾聴し、適切な情報を配信するために活用

【2013 年 7 月 23 日】

アドビ システムズ 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：クレイグ ティーゲル、以下 アドビ システムズ）は、株式会社東芝 セミコンダクター & ストレージ社へ [Adobe® Experience Manager](#)、および、[Adobe® Analytics](#) を導入したことを発表します。東芝 セミコンダクター & ストレージ社は、世界約 10 カ国に拠点を持ち、ディスクリット半導体、LSI、メモリからストレージ製品までを扱っています。

スマートフォンや高機能な Web サイトが普及する中、企業は Adobe Experience Manager を活用することによって、利便性の向上だけでなく、効果的な情報発信を効率的に行うことができ、また、取引先ごとによりパーソナライズ化した情報を提供することで取引先との新たなコミュニケーションを生む場づくりも実現できます。今回これらの特徴を理由として、東芝 セミコンダクター & ストレージ社への導入が決定されました。

東芝 セミコンダクター & ストレージ社では、CRM を含めた自社の Web サイトはもちろんのこと、顧客とのより深いリレーションを行うためのイントラネットも Adobe Experience Manager で管理し、これらの Web サイトがシームレスに連携することで、自社の情報だけでなく、顧客間情報なども提供し、関係企業全体をつなぐ一つのハブとして活用していく予定です。

さらに、今後 Adobe Analytics を活用することで、取引先ごとのニーズをより明確化し、情報管理だけでなく取引先の潜在的なニーズまでを把握できることも採用理由として挙げられており、同社の取引先企業がより有益な情報を得られる場づくりを構築することも目指します。

### Adobe Marketing Cloud について

アドビ システムズ社は、デジタル イメージングやデジタル ドキュメントなどを含め、これまでもビジネスの各分野に変革をもたらしてきました。アドビのデジタルマーケティングソリューション「Adobe Marketing Cloud」には、分析、ソーシャル、広告、ターゲティング、エクスペリエンス管理といった包括的な 5 つのソリューションと、リアルタイムのダッシュボード機能が含まれており、デジタルマーケティングを活用しビジネスを促進する際に欠かせない機能を提供します。これにより、よりすばやく、これまでになく効果的に、データから知見を得て、アクションへと繋げることが可能となります。

詳細は <http://www.adobe.com/jp/solutions/digital-marketing.html> からご覧ください。

### **アドビ システムズ社について**

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Adobe Marketing Cloud, and Adobe Experience Manager are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

© 2013 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.